

持続可能で魅力あふれる農村社会の礎を築く 土地改良の推進について要請

島根県農業農村整備推進協議会 島根県農地・水・環境保全協議会

島根県農業農村整備推進協議会（会長・長岡秀人出雲市長）、島根県農地・水・環境保全協議会（会長・山碕英樹飯南町長）は8月6日、農業農村整備事業予算の確保、多面的機能支払制度、土地改良区の体制強化について、農水省、財務省、県選出国會議員に対して要請活動を行いました。事務局として本会から多久和専務と渡部常務ほかが同行しました。



高野農林水産大臣政務官(中央)へ提案書を手渡す長岡推進協議会長(右から2人目)、山崎農地・水会長(右)

長岡会長らは要望先に対し、国の農業農村整備関係予算について、補正予算を加えた平成31年度の実質予算が6,451億円確保されたことに感謝の意を述べ、「県土の約9割を中山間地域が占める県内の市町村からはまだまだ基盤整備をはじめとする土地改良事業の実施要望が多く、その実現に必要な農業農村整備関係予算の安定的な確保をお願いします」と要請。



財務省主計局角田次長(中央)へ提案書を手渡す長岡会長(右から2人目)、山崎農地・水会長(右)

これに対し高野光二郎農林水産大臣政務官は、「島根県の実情は理解しているので、要望のあった関係予算の確保等に今後とも努力していく」と応じられました。

また、財務省の角田主計局次長は、「今後、条件不利地の整備について国土の利用という観点からも考えていく必要があると思う。農村に住む人が増えて地域が維持出来るよう収益が上がるような整備を望む」と述べられました。

(提案・要望書の全文は、次頁に掲載)

■持続可能で魅力あふれる農村社会の礎を築く土地改良の推進について要請	1
■宮崎雅夫氏参議院選挙当選を果たす	3
■令和元年度 機能診断・補修技術等研修会開催	3
■しまねの農村景観フォトコンテスト入賞作品 巡回展示中	4
■9月の主な予定	4

要 望 書

島根県における土地改良の推進につきましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、国の農業農村整備関係予算について、補正予算を加えた平成31（令和元）年度の実質予算6,451億円を確保していただき感謝申し上げます。

さて本県では、高齢化等に伴う農村の弱体化に歯止めを掛けるため、水田園芸を導入した収益性の高い農業への転換や中山間地における営農労力の軽減に必要不可欠な土地改良事業を、地域の特性を活かしつつ計画的かつ着実に推進し、若者達も躍動する持続可能な農業・農村の実現を目指しているところです。また、近年、自然災害が頻発化・激甚化しており、県民の生命と財産を守るためにも、ため池などの農業水利施設を対象とした防災減災対策を、スピード感をもって促進するとともに、土地改良区の体制強化による施設の適切な維持管理等を推進し、強靱な地域づくりを目指すこととしております。

さらに県土面積の約9割を中山間地域が占める本県では、地域農業を支える担い手が不在の集落が4分の1を超えており、このままでは多面的機能を発揮する農地を維持できなくなることが危惧されています。

つきましては、こうした課題に的確に対応するため、次の事項について格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. 農業農村整備事業関係予算について、

- ① 島根県の重点的施策である水田における園芸振興や中核的な農業経営体の確保・育成等に不可欠な生産基盤整備について、必要な予算を安定的に確保すること
- ② 農業用ため池の防災減災対策を促進するため、3ヵ年緊急対策にとどまらず、継続して安定的に予算や地方財政支援を措置すること

2. 多面的機能支払制度について

- ① 地域の活動組織が安心して取り組めるよう十分な予算を確保すること
- ② 担い手不在集落の解消に向け、周辺集落との円滑な連携や広域化に必要な営農条件を確保することができるよう、運用の充実を図ること

3. 改正土地改良法の趣旨を踏まえた円滑な複式簿記の導入など、適正な事業運営を確保できるよう土地改良区の体制強化に対して支援を行うこと

令和元年 8月6日

島根県農業農村整備推進協議会

会 長 長 岡 秀 人

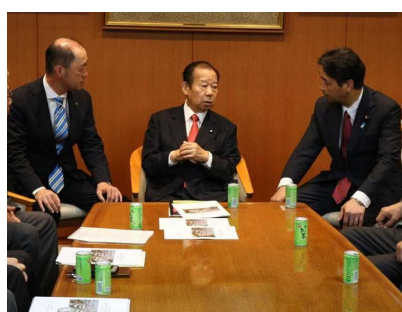
島根県農地・水・環境保全協議会

会 長 山 碕 英 樹

宮崎雅夫都道府県水土里ネット会長会議顧問が 参議院選挙において当選を果たす!

この度の参議院選挙において、宮崎雅夫氏（都道府県水土里ネット会長会議顧問）が、全国の土地改良関係者等から13万7千票を得、当選を果たされました。

今後国政の場において、進藤金日子参議院議員とともに、土地改良の推進、農業の持続的発展、農村振興に向け尽力されることを期待します。



〈参議院における役職等 令和元年8月25日現在〉

- ・農林水産委員会委員
- ・決算委員会委員

〈連絡先〉〒100-8962東京都千代田区永田町2-1-1
参議院会館610号室
TEL03-6550-0610 FAX03-6551-0610

令和元年度 機能診断・補修技術等研修会を開催

島根県農地・水・環境保全協議会

島根県農地・水・環境保全協議会主催で、機能診断・補修技術等研修会が8月27日(火)島根県益田合同庁舎(益田市)、8月29日(木)島根県中山間地域研究センター(飯南町)で開催され、延べ150人が受講されました。

今回は、活動組織の皆さんの関心事の一つである鳥獣害対策をテーマにし、(一社)農山漁村文化研究会中国四国支部等から講師を迎えた研修会でした。

研修内容は、農作物に被害をもたらす動物の生態について動画を交えての説明、被害を減少するための防護柵の設置についての説明があり、受講者は熱心に聴講し、関心の高さが感じられました。

最後に、主催者より多面的支払い交付金による共同活動を安全に活動できるよう、

- 事前の現地下見、打合せ、緊急連絡先の確認をおこなうこと。
- 活動をおこなう前に必ず保険に入ること。
- 活動にあたり、参加者一人一人が事故防止の意識をもつこと。

の大切さを伝えて閉会としました。



27日の研修状況
(県益田合同庁舎)



29日の研修状況
(中山間地域研究センター)

しまねの農村景観フォトコンテスト入賞作品 巡回展示中

昨年度（第22回）のしまねの農村景観フォトコンテスト入賞作品を巡回展示しています。9月以降も各地で展示しますので、是非最寄り展示会場にお越しください。

尚、今年度（第23回）は、インスタグラムからの投稿（SNS応募）が可能となりました。農村の風景、人物及び地域活性化に関連する投稿をお待ちしています。

応募方法はインスタグラムでの投稿時にハッシュタグ「#23しまね農村フォト」を入力することにより応募とみなします。

詳しくはHP「しまね農村景観フォト」内の応募要項をご覧くださいか、ページ右側のQRコードを読み取ってご確認ください。



アクアスでの展示状況

〈巡回展示予定 9月～10月分〉

三瓶サヒメル（大田市）	1階展示コーナー	9/6（金） 午後より	～	9/19（木） 午前まで
安来市総合文化ホールアルテピア（安来市）	2階市民ギャラリー	9/25（水） 午後より	～	10/3（木） 午前まで
みさと館（美郷町）		10/10（木） 午後より	～	10/23（水） 午前まで
キヌヤ（益田市）	2階	10/31（木） 夕方より	～	11/7（木） 11時まで

9月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
9月3日（火）	隠岐管内本会業務説明会	知夫村
9月12日（木） ～13日（金）	令和元年度換地関係意義紛争処理実務研修会（中四ブロック）	山口県



水土里ネット島根（島根県土地改良事業団体連合会）

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール smndoren@shimanedoren.or.jp